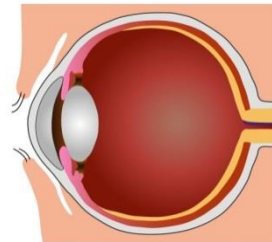


糖尿病だより

糖尿病三大合併症である 糖尿病網膜症について



眼の一番奥、眼底には網膜という神経の膜があり、多くの毛細血管があります。糖尿病の患者さんの血液は、糖が多く固まりやすい状態になっているため、網膜の毛細血管を詰まらせたり、血管の壁に負担をかけて、眼底出血をしたりします。そのため、**血液の流れが悪くなり、網膜に酸素や栄養が不足し、これが糖尿病網膜症の原因となります。**

糖尿病と網膜症の関係

血糖が高く、
血液がドロドロ

毛細血管の
詰まり
流れの悪さ

網膜への
酸素・栄養素
が不足

本来はない
弱い新生血
管の発生

新生血管の
破裂、出血

硝子体出血
網膜剥離
視力障害
失明

合併症の中には、角膜障害のように激しい痛みを感じるものもありますが、末梢神経障害を起こした糖尿病患者さんでは痛みを感じない場合があります、治療が遅れてしまうことがあります。**早期発見をし、進行をくい止めるためにも、眼科での定期的な検査が大切です。**